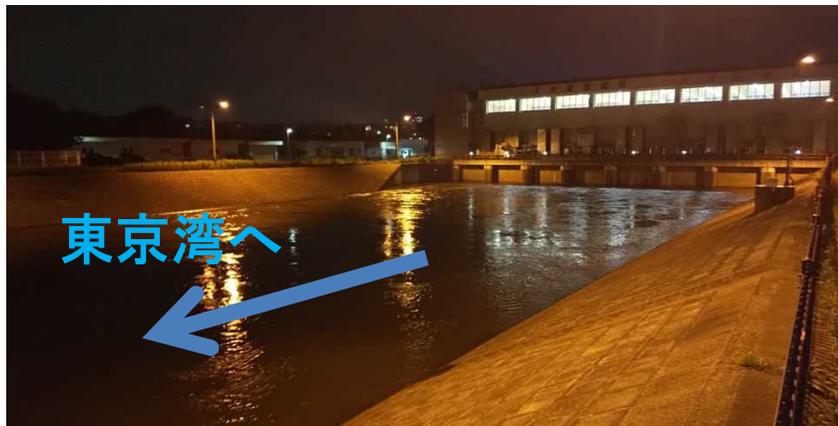
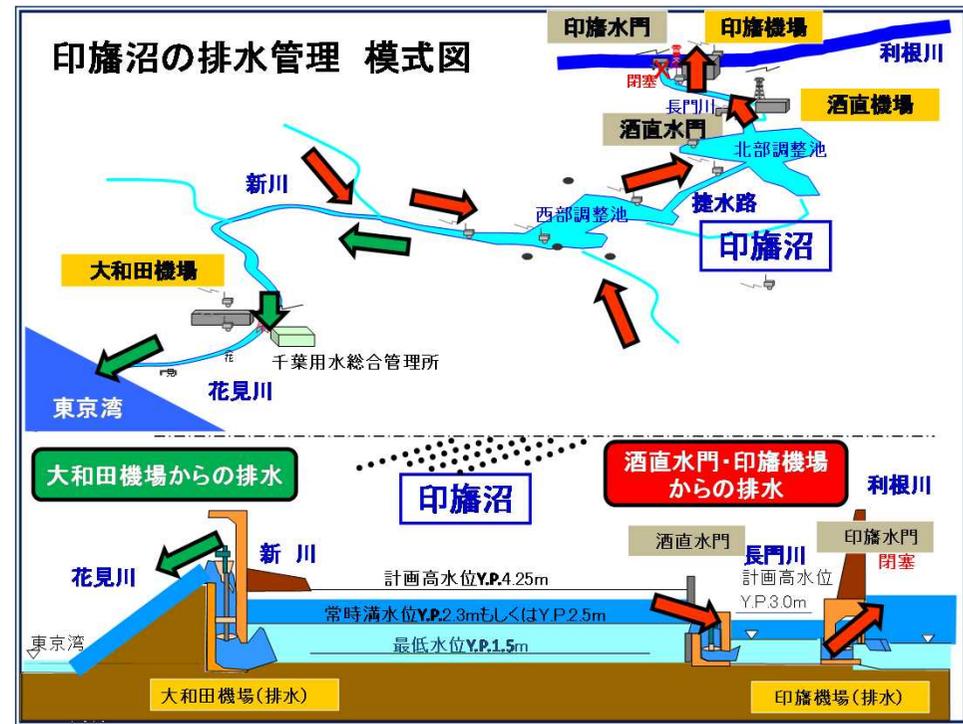


9月10～11日 大和田機場による排水運転を実施しました

- 千葉用水総合管理所では、台風第15号の接近に伴い、9月8日6:00から防災態勢を執って備えました。
- その後、台風による降雨に伴って水位が上昇した印旛沼の水位を常時満水位（YP2.3m）まで低下させるため、9日7:10～10日8:10の間は印旛機場による利根川への排水運転（約340万m³）を実施しました。
- さらに水位低下を早めるため、10日14:33～11日4:20の間、大和田機場のポンプを運転し、花見川を通じて東京湾へ約450万m³（25mプール約1万3千杯分）の排水を行いました。
- 大和田機場からの洪水時排水運転は平成29年10月30日以来、約1年10ヶ月ぶりとなります。



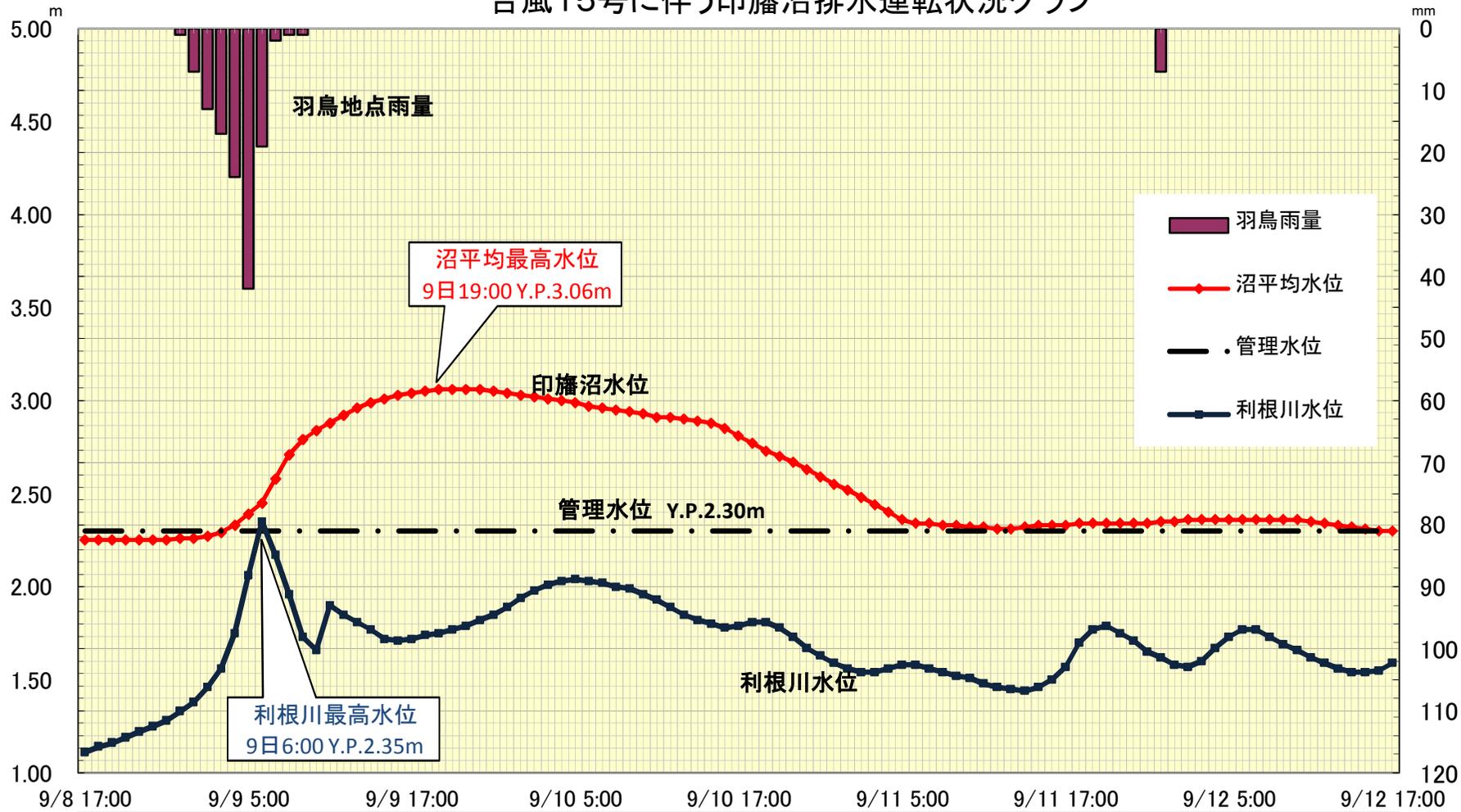
大和田機場から花見川への排水状況 (9/10 21:00)



大和田機場に漂着するナガエツルノゲイトウ等の塵芥除去

2019年

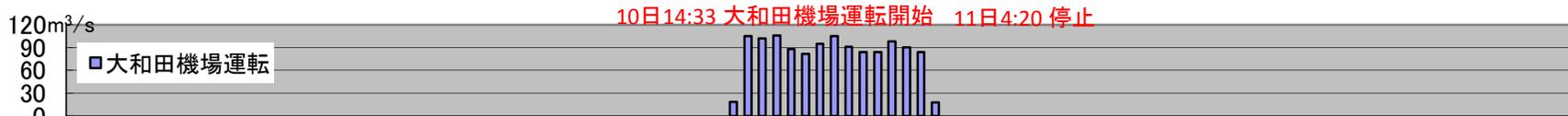
台風15号に伴う印旛沼排水運転状況グラフ



羽鳥雨量
 総雨量 127 mm
 1時間最大雨量 9日 5時00分 42 mm
 3時間最大雨量 9日 6時00分 85 mm

沼平均最高水位
 10日 19時00分 3.06 m

利根川最高水位
 9日 6時00分 2.35 m



大和田機場総排水量
 4,502,535 m³



印旛機場総排水量
 3,364,814 m³

